

ファイバ・チャネルの概要

コース概要



e-Learning

このコースでは、ファイバ・チャネル・プロトコルとトポロジー、WWN (Worldwide Name) の使用、SAN または NAS 環境におけるファイバ・チャネルのログインなどの基礎を理解するために必要な内容について学習します。

コース番号:	MR-9WP-NSFCI-JPN		
コース・タイプ:	自習教材	コース期間:	1 時間

受講対象者

- このコースは、ファイバ・チャネル・テクノロジーを使用する SAN 環境の検討、設計、展開、運用、保守を担当する方を対象としています。

受講前提条件

このトレーニングには特に前提条件はありませんが、修了するためには次の知識が必要です。

- ネットワークに関する基本的な知識

目的

このコースを受講すると、下記の内容を学ぶことができます。

- ファイバ・チャネル・プロトコルの基本事項の説明
- さまざまなファイバ・チャネル・トポロジーの相違点の特定
- ファイバ・チャネルの 3 つのログインと各ログインの機能の説明
- WWN の定義とファイバ・チャネル環境における WWN の役割の説明

モジュールの内容

各モジュールは、コースの目的に対応するように構成されています。このコースでは、次のトピックを取り上げています。

- ファイバ・チャネルの基礎
- ファイバ・チャネルのレイヤー
- ファイバ・チャネルのトポロジー
- アドレス割り当てと WWN
- ファイバ・チャネルのログイン

実力テスト

実力テストでは、学習した知識やスキルを確認します。このコースには受講後に確認テストがあります。